

## 人的資本開示レポート作成支援システム開発・運営業務 審査評価基準

委員名：

評価項目	評価の視点	係数	評価点	点数
<b>これまでの業務実績</b>				
類似業務に関する実績等 (12)	・ 同種又は類似業務に関する実績やノウハウが豊富であるか。	2	6	12
<b>業務の実施体制</b>				
業務の実施体制 スケジュール (12)	・ 業務内容に応じた適正な実施体制（責任者、人員配置、役割分担等）となっており、業務を確実に実施することができるか。	2	6	12
	・ 個人情報や企業情報の管理についての体制、取組が具体的に記載されており、適切な管理が実施できる内容となっているか。			
	・ 本業務に関する実施スケジュールは、適切かつ現実的なものであるか。			
<b>具体的な実施内容</b>				
業務の趣旨理解（全般） (12)	・ 提案内容が、業務目的、業務内容を的確に理解し、仕様書に沿った内容となっているか	2	6	12
運用保守体制（12）	業務に応じた適切な運用保守体制（責任者、人員配置、役割分担等）となっており、運用時のセキュリティ対策についても、十分に考慮されているか。また、システム障害時における対応体制についても確保されているか。	2	6	12
・ 人的資本開示レポート作成支援システム開発・運営業務(54)	・ システム上の画面で入力し、複数の利用者がシステム上で情報が共有でき、入力した情報が自動でわかりやすく視覚化されるよう提案となっているか。	2	6	12
	・ 作業者同士が作業分担できるよう、わかりやすい仕組みとし、進捗管理についても、進捗情報、最終作業日などの情報が確認できる仕組みとなっているか。	2	6	12
	・ 文章のフリー入力部分について、県の定めた基準に基づき、生成AIの補助を用いることで、言語化・文書化の支援について行う仕組みとなっているか	2	6	12
	・ UI、UXに配慮した、親しみやすい画面構成とし、適宜、進捗状況を見守りつつ、人が介したサポートとなっているか。	3	6	18
	・ 開示ツールの内容がシステムに落とし込まれ、ユーザーが作業中に見たい関連情報へ容易にアクセスができるような提案となっているか。	3	6	18
	・ 開示ツールを開発した「広島県人的資本経営研究会の管理・運営業務」の受託者や会員企業の意見などをシステムに反映される仕組みなどが提案されているか。	2	6	12
	・ 仕様書に記載がある以外に、会員企業が積極的に取り組める仕組みや開示レポート作成を促す工夫などの提案があるか。	2	6	12
<b>所要経費</b>				
予算及び費内訳（6）	・ 予算額及び経費の内訳に妥当性があるか。	1	6	6
合 計（150点満点）	特 記 事 項	総合点		150

※採点基準（6段階）

6：非常に優れている 5：優れている 4：やや優れている 3：普通 2：やや劣っている 1：劣っている

※選定委員による評価結果の合計が、満点の6割に満たない場合は、選定しない。

※総括意見欄は、当該提案者に対する総合的な評価について、必ず記載してください。